

いものだ云云の原書を見て其圖を寫して
似寄の物を拵へると云ふふとに就ては中々骨
を折らざりしが長崎に居るとき鹽酸鉛が
あれば鐵にも鐵を附けるふと出来る云云
みと聞て居る夫れまで日本では松脂は
かりを用ひて居たが松脂では鐵の類に鐵を流
して鐵金をするふと出来る唐金の鑄に白みを
掛けるやうなもので鐵掛屋の仕事であるが鹽
酸鉛があれれば鐵にも鐵が着くと云ふので同
類生と相識して其鹽酸鉛を作らうとした所
が藥店に行つても鹽酸のある氣遣はない自分
拵へなければならぬ鹽酸を拵へる法は書物で
拵へなければならぬ鹽酸を拵へる法は書物で
拵へなければならぬ鹽酸を拵へる法は書物で
拵へなければならぬ鹽酸を拵へる法は書物で

仙庵等は愚切だが二三の人は尙ほ遺つた如何し
たかど云ふと淀川の一帯粗末な船を借りて船
頭を一人雇ふて其船に例の瓶の七輪を積込ん
で船中での通りの臭い仕事を造るは宜いが
矢張り煙が立て風が吹くと其煙が陸の方へ吹
付けられるので陸の方で喧しく云々喧しく云
へば船を動かして川を上つたり下つたり川上
の天神橋天満橋からオット下の玉江橋邊まで
上下に遊んで廻つたふとがある其男は中村
恭安と云ふ讀取の金比羅の癖者であつた、此
外にも犬猫は勿論死刑人の解剖その他製藥の
試験は毎度の事であつたが、シテ見ると當時
の醫學書生は如何にも風氣なやうであるが人
の知らぬ處に讀書研究又實地の事に就ても中
々勉強したものだ

社説

投機者流に欺かる

勿れ

一派の實業家は昨今世間に行はるる鐵道官有
論を利用して此際一時に多額の外資を輸入し
政府をして私設鐵道を買収せしむるときは自
から金融逼迫の勢を緩和して資金の餘裕を見
るに至る可しとの考より軍人政客の輩と連動
を共にして熱心に官有の事に盡力するもの少
なからずと云ふ金融逼迫の場合に實業家の輩
が一時の苦痛に堪ふる能はざるより種々の姑
息策を案出して政府に實行を求むるは從來の
慣手段にして鐵道官有論の如きも其實際を云
へば全く右の手段に供せられたるに外ならざ
るは既に識者の認むる所なれども或は彼等の
運動に巧みなるより若し實業家までも意
を馳せしめて官有論の爲めに盡力するに至る
甚だ遺憾なるのみか斯る空論に勢を加ふるの

ざる所にして眞に實業の發達を希望する人々
は此際爲す事の成否得失を考へて一時の熱に
狂せざらんや我輩の切に警告する所なり

●バクテリア物語

(七十二)

農家の爲めに障礙の源とし
てのバクテリア

是まで論究した所の諸項は農業細菌學に最も
重要な諸要素を網羅して居りますがバクテ
リアに對する百姓の關係は爰に終るものでは
御座せん則ち是等の有機體は折に觸れ時に
觸れれば多量の仕方に於て百姓の生活に影響を及
ぼします抑もバクテリアは是まで陳べたる場
合の多くに於けるが如く常に其加勢をするも
のではない彼等は則ち農家の家畜に病を生ぜ
しむるの作用を持てますバクテリアは分解の
作用であるから彼等は百姓が保存して置きた
いと思ふ其物料をば百姓が敗壞させたいと
願ふ物料と正しく同じやうに無遠慮に分解せ
んとするの傾向を持てます彼等は農家の乳
を成熟させる通り又その糞物及び野菜類を攻
撃せんとしてます糞物と野菜の皮は其内部を
バクテリアの攻撃より防護するに可なり有効
のものである併しなから若し何處でも皮が
破ればバクテリアは此創口から内部へ入込
で敗壞を惹起させます其處で之を防禦せんが
爲めに百姓は冷害を使用します若し
或る手段に據つてバクテリアの成長を制止せざ
るに於ては彼等は農家をして肉を何等の時期
の間さへ保存せしむる事を妨げ農家飼養の
家禽の卵の内に侵入して之を廢物にします尙
ほ又製乳事業に於て乳を保存するに就き彼
等の邪魔をする事は其道の人の仔細知てる所
である夫れから又若し百姓が甚だ濕氣を天
氣に種を蓄えさせずと土壤バクテリアは種々の
急速に失する分解を惹起して種は則ち發芽
する代りに空しく土中に腐れて仕舞て不愉快
なる臭氣を生じます畢竟彼の農家の納屋の周
圍に臭い香や臭い香や交へて一種固有の蒸
氣のする其原因の多くは全く此爲め御座ます
バクテリアは又農家の井戸、川若くは池の中
に落ち込める有機物を攻撃し之を分解して以
て其水に不愉快なる臭氣を充ち恐らくは體に
不愉快なるのみならず有毒の成果を作りて飲
用に適せざるに至らしめさせます彼等は單に百姓
の森林に倒れたる樹木の根を蝕むるのみ
止まらず尙ほ又百姓が保存せんと欲する材木
をも濕りたる状態に於て保存せんと欲する材木
には殊に、右と同様に攻撃致します斯れば
バクテリアは人間の爲めの利害に關係なく凡
そ木性構造(ワッソン、スフラクチャー)の
漸次破壊に大に力を致します是の故に百姓は
して林を乾し鹽酸をば牛肉を鹽酸にし
及び野菜を冷くして置て其處の腐敗けな

を預防し製乳品類を
ぬやうにし家の土
ふる等の事を爲す
ものには是等有機體
するに百姓が或等
んとする時には一
す如何となれば彼等
(火を降れば)である
機體廢物を肥料材
土糞堆積のバクテ
して何時でも有機體
バクテリアは百姓
ば成らぬ所の敵で
斯れば百姓の生活
も親密の關係に於
依頼して居る農家
事と長き收穫の恒
にして居るのである
其住居若しくは其
廢物を植物の食物
は要素の貯蔵を再
香氣と乾酪の風味
有機體である併し
して農家はバクテ
問も怠る可らず
彼等の侵略より防
然らば業に成功
バクテリアの巧み
凡そ百姓が保存す
る物を破壞し若し
バクテリアを捕へ
テリアを捕へばバ
所の有機物をばバ
目的である左れば
も成功せる百姓及
今後、最も成功す
同盟者なるバクテ
給されたる是等の
最も巧に取扱ふ百
●審判官任命(昨
兼任高等裁判所判
兼任高等裁判所判
●出張、歸朝
●免官(昨廿七日)